

渋谷ヒカリエ8階のフロア概要が決定
東急文化会館のDNAを引き継ぐクリエイティブフロア「8/」(呼称：はち)が誕生

東京急行電鉄株式会社

当社は、ディアンドデパートメント株式会社、小山登美夫ギャラリー株式会社、コクヨファニチャー株式会社、株式会社アートフロントギャラリーと共に、「渋谷ヒカリエ」の8階に新たなクリエイティブの拠点となる約2000㎡の複合スペースであるクリエイティブフロア「8/」(呼称：はち)を展開します。

～ 東急文化会館のDNAを引き継ぐ ～

半世紀前、当社が“生活文化と娯楽の殿堂”として建設し、人々の生活に革新的な影響を与えた「渋谷東急文化会館」の歴史を継ぐ「渋谷ヒカリエ」。クリエイティブフロア「8/」は、その東急文化会館のDNAを引き継ぎ、文化の源泉であるクリエイティブな才能を社会へと繋ぐことを目指した複合スペースです。「コート」と呼ばれる約170㎡の多目的スペースを中心に、デザイン・アートギャラリー、ワークスペース、渋谷の街を一望できるカフェ、デザインショップなどから構成されます。

ギャラリーや「コート」では、国内外の優れたデザインやアートの企画展示やワークショップ等を行うほか、ワークスペースやカフェでは、人々が集い創造的な活動を行いながら交流できる場を提供します。また「コート」をはじめとして若い才能あるデザイナー・アーティストにも利用しやすい環境をつくることにより、アジアにおけるクリエイティブのハブとなる施設になることを目指します。

主なコンテンツは以下の通りです。

- 1、NIPPON VISION GALLERY・SHOP by D&DEPARTMENT
47のテーブルに各都道府県の地域のデザインを展示、販売
- 2、HIKARIE ART GALLERY by 小山登美夫ギャラリー
国内外の有力な現代美術、古美術等の作品を展示、販売
- 3、HIKARIE SPACE 1/2/3 by アートフロントギャラリー
国内外で注目されるアーティストたちに提供する、2週間入れ替え制の展示スペース
- 4、WORK SPACE by コクヨファニチャー
クリエイティブに働きたい人が集まるオープンオフィス
- 5、カフェ by D&DEPARTMENT
全面ガラス張りで、渋谷の街が一望できるカフェ
- 6、コート by 東急電鉄
約170㎡の開かれた多目的スペース

「8/」コンテンツの詳細については、別紙をご参照ください。

以 上

【別紙】

「8/」コンテンツ詳細

NIPPON VISION GALLERY ・ SHOP by D&DEPARTMENT

D&DEPARTMENT PROJECTが運営する「NIPPON VISION GALLERY」は、ナガオカケンメイ氏のディレクションにより、日本のものづくりの「今」を感じることができる新しいかたちの場です。47のテーブルを舞台に、毎回異なるテーマで47都道府県から選ばれた地域のデザインを展示します。年に1回、会場を替えながら多くの話題を集めてきた展覧会が、初の常設展示スペースとして渋谷に展開します。また併設のショップでは展示に関連した商品や、リアルな需要に即した工芸日用品の販売を行います。

HIKARIE ART GALLERY by 小山登美夫ギャラリー

小山登美夫ギャラリーが運営するアートギャラリーは、渋谷の中心で、現代美術のみならず近代美術、工芸、古美術にいたるまで、独自の目線で注目すべきアートを展示します。

HIKARIE SPACE 1/2/3 by アートフロントギャラリー

国内外で注目されるアーティストたちが、2週間単位で入れ替わって展覧会を行う、3つのテナコラリースペースを開設します。工芸やファッション、デジタルコンテンツなど新しい領域にも積極的に取り組み、いま一番新鮮なアートを一望できるポータルスペースを目指します。これらのスペースは、アートフロントギャラリーが運営を担います。

WORK SPACE by コクヨファニチャー

新しい働き方を提案するコクヨファニチャーが、クリエイティブに働きたい人が集まり、ゆるやかに連携しながら仕事をするためのスペースを提案します。アイデアを発想し企画を創り上げる仕組みの中で、渋谷らしいコミュニティから生まれるビジネスやプロダクトを世界に発信していきます。

カフェ by D&DEPARTMENT

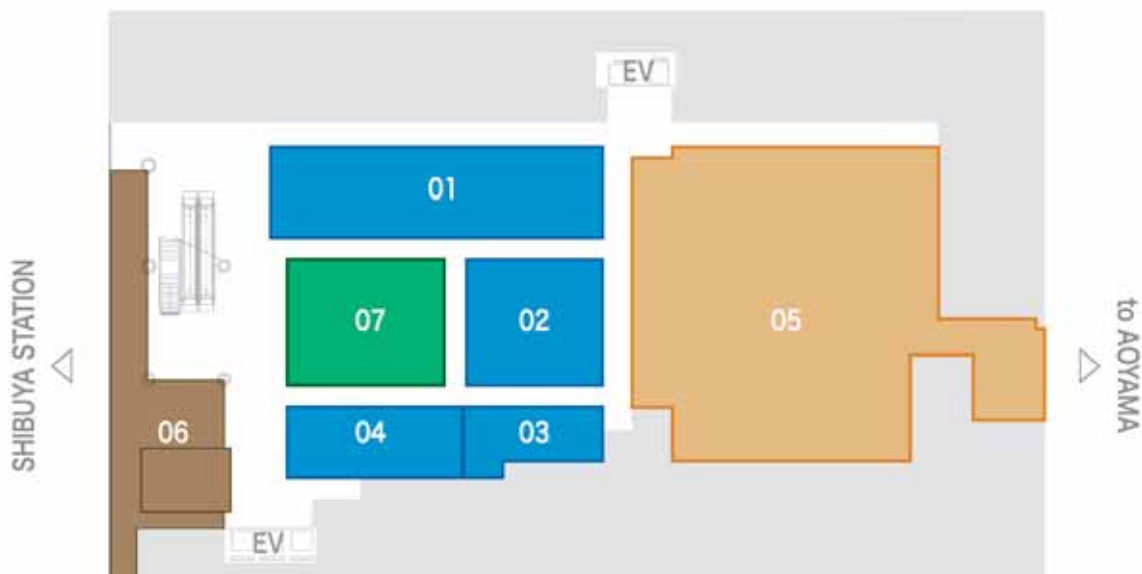
渋谷駅方面を臨む全面ガラス張りのカフェ。日本全国の食材や作り手を紹介しながら、様々なクリエイションの交流によるレセプションパーティにも対応します。

コート by 東急電鉄

フロアの中央に位置する170㎡の多目的スペース。渋谷らしい交流のために開かれた広場であり、デザインやアートの展示、ワークショップ、ショートムービーの上映など、作り手と使い手、個人と社会、地域と東京など、この場所を通じて世界とのつながりを生み出します。これからの渋谷の街の文化を育むセンターとして東急電鉄が運営します。

【別紙】

フロアプラン



01 NIPPON VISION GALLERY
by D&DEPARTMENT

04 HIKARIE SPACE 1/2/3
by ART FRONT GALLERY

07 COURT
by TOKYU CORPORATION

02 NIPPON VISION SHOP
by D&DEPARTMENT

05 WORK SPACE
by KOKUJO FURNITURE

03 HIKARIE ART GALLERY
by KOYAMA TOMIO GALLERY

06 CAFE
by D&DEPARTMENT

名称「8/」(呼称：はち)について

8/

フロア名称は「つながる意思を持った8階」という意味を込めて「8/」としました。8階建てだった東急文化会館のDNAを引き継ぐヒカリエの8階で「8」。人と人をつないでいこうと集まったメンバーが行動していくフロアで、微妙に重なり合う気配を記号の「/ (スラッシュ)」で表現しています。8階でつながり、重なりつけ、日本からアジア、世界へとつながるアートとクリエイションのフロアとなります。

【別紙】

メンバー会社一覧

ディアンドデパートメント株式会社

ナガオカケンメイ氏が代表を務めるディアンドデパートメント株式会社は、東京・奥沢の店舗を拠点として、企業の原点を売り続けるブランディング「60VISION」や、観光をデザインで再編集する「d design travel」など、ロングライフデザインについて考え、実験、実践するさまざまなデザイン活動をおこなっています。

東京都世田谷区奥沢8丁目3番2号

<http://www.d-department.com/>



デザイン物産展ニッポン（2008年，松屋銀座）

小山登美夫ギャラリー株式会社

小山登美夫氏が代表を務める小山登美夫ギャラリー(株)は、東京・清澄白河や京都にギャラリーを構え、奈良美智、村上隆をはじめとする同世代の国内外のアーティストの展覧会を多数開催する日本を代表する現代アートのギャラリーです。オープン当初より海外のアートフェアにも多数出展。日本人アーティストの実力を世界に知らしめるとともに、マーケットの充実と拡大を模索しています。

東京都江東区 清澄1丁目3-2 7階

<http://www.tomiokoyamagallery.com/>



シュテファン・バルケンホール個展（2011年，小山登美夫ギャラリー京都）

コクヨファニチャー株式会社

コクヨファニチャー(株)は、オフィス家具などの企画・製造・販売を行う一方で、東京・西麻布にクリエイティブセンター「KREI open source studio (クレイ オープンソーススタジオ)」をオープンさせるなど、クリエイティブを生み出す空間づくりに積極的に取り組んでいます。

大阪市東成区大今里南6丁目1番1号

<http://www.kokuyo-furniture.co.jp/>



西麻布「KREI open source studio」

株式会社アートフロントギャラリー

北川フラム氏が代表を務める(株)アートフロントギャラリーは、新潟の越後妻有・大地の芸術祭や、瀬戸内国際芸術祭のディレクションなど、アートと社会を結ぶ活動に取り組んでいるギャラリーです。

東京都渋谷区猿楽町29番18号

<http://www.artfront.co.jp/>



越後妻有・大地の芸術祭



以上